



くらしのほっと通信

平成23年度上半期

名古屋市消費生活センター相談実績

平成23年度上半期(平成23年4月～9月)の相談件数は7,283件で、平成22年度上半期に比べ33件、0.5%減少しました。

相談内容別では、多重債務の相談は50.9%の大幅な減少、架空請求等の相談はアダルトサイトの相談の急増により8.1%の増加となっています。

相談事例
から

アダルトサイトの 請求画面が消えない!!

「パソコンやケータイで無料動画を見ていたところ、有料のアダルトサイトに登録になった」「請求画面が消えず困っている」というような相談が増えています。当センターの4～9月の相談の内、不当な請求にもかかわらず、払ってしまった料金の合計は118件で約290万円となっています。被害は中高生などの未成年者から高齢者まで、男女を問わず広範囲にわたっています。



事例1

パソコンで、女優のサイトを見ようとして、年齢認証などをクリックしたら、アダルトサイトの登録完了画面が出た。「登録完了、3日以内に7万円払うよう」表示された。ビックリしてすぐに画面を消したが、パソコンを起動するたびに請求画面が出てくる。(70歳代 男性)

事例2

高校生の息子(16歳)がパソコンでネットサーフィン中、アダルトサイトに入ってしまった。「20歳以上」にチェックを入れたとたん、入会登録になったようだ。2日以内は5万円、3日過ぎると8万円を払うようにとある。本人は何も見ていないと言っている。請求画面が消えない。どうしたらよいか。

アドバイス

請求画面をくり返し見せることで不安にさせ
料金を支払わせようとする手口です

「登録されました」「入会ありがとうございます」などと表示され、請求画面が出ても、勝手に登録されたサイトとは、契約が成立していないので支払う必要はありません。あわててお金を振り込まないようにしましょう。(お金を振込んでも画面は消えません)

パソコンに 張り付いてしまった請求画面

削除するには下記HPを参考にしてください。

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)
<http://www.ipa.go.jp/>

削除できない場合は
パソコンメーカーや購入店等に相談しましょう

トラブルに
あわない
ために!

- ① よくわからないサイトに アクセスするのは危険 です
- ② 安易に「はい」・「YES」・「実行する」などをクリックしない ようにしましょう
- ③ 未成年者がいる家庭では 有害サイトをブロックするソフトを導入する とよいでしょう



相談

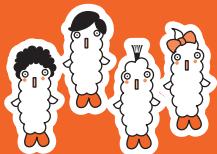
月～金

052-222-9671
052-222-9674
052-223-3160

消費生活相談
架空請求ホットダイヤル
サラ金・多重債務特別相談

土・日

土・日テレfon相談
052-222-9690



テス
ト
室
が
受け
付けた

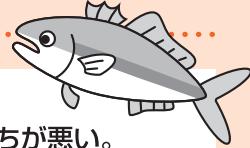
身近なトラブル事例



事例1

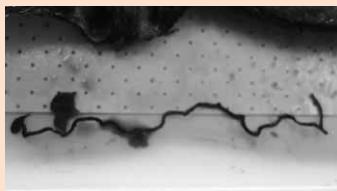
ハマチの切り身に寄生虫!?

スーパーで「天然ハマチ」の切り身を購入。煮付けにして1切れ食べた。
もう1切れを食べようとしたら、長さ15cm程の虫のようなものが出てきて気持ちが悪い。



観察&結果

ハマチの煮付けと細長い糸状の寄生虫のようなものを確認。煮付けたため、特徴が不明瞭でしたが大きさ、形状から「ブリ糸状虫」と推定しました。(写真①)



(写真①)

「ブリ糸状虫」の特徴

体長20~50cm、橙赤色で、ブリ、ハマチの身(血合い近く)に寄生します。人には寄生せず、加熱してあれば、食べても健康上の危害はまったくありません。



人に病害がある寄生虫もいるので注意が必要です

アニサキス

(写真②)

体長2~3cm、半透明明白色で、サバ、ニシン、スルメイカなどに寄生する。



(写真②)

シュードテラノーバ

(写真③)

体長3cm、茶褐色でアンコウ、タラなどに寄生する。



(写真③)

主な症状:人の胃腸壁に侵入し激しい腹痛、吐き気、嘔吐などを起こす

寄生虫感染予防のアドバイス

タラ・サバや川魚など寄生虫の多い魚は、なるべく火を通して食べましょう。
(中心部まで十分加熱)

事例2

男性用の靴の底が突然、ボロボロに!!



5~6年前に買って靴箱に保管していた冠婚葬祭用の靴。
今まで使用したのは数回。結婚式の帰りに靴底がはがれてきた。

観察

靴底が崩れており、特に左右とも、かかとがこわれていました。
(写真④、⑤)



(写真④)

試験&結果

残った靴底の溶解性試験、燃焼試験などを行い、
靴底の材料にポリウレタンが使用されていることを確認しました。
ポリウレタンは弾力性、耐衝撃性、耐摩擦性がある素材で、靴や衣類、シート、スポンジなど、生活用品に広く使われています。
しかし、年数の経過とともに劣化して弱くなり、切断や破損も起こります。使用頻度には関係なく耐用年数は3~5年程度とされています。



(写真⑤)

アドバイス

歩行中に突然、靴底が壊れて足をくじいたなどの事例もあります。
靴を購入するときは、
使用する目的や頻度に応じた素材を選びましょう。

くらしの情報プラザより

親子で考えよう! 子どもにとっての「お金」



情報アドバイザー

プレゼントにお年玉、子どもにとって楽しみなクリスマスとお正月はもうすぐです。

子どもが大きなお金を手にするこの機会に「お金」について子どもと一緒に考えてみませんか。



新年を祝って子どもや目下の者などに贈るお年玉。

子どもには「大人が働いて得たお金から頂いている。感謝して大切に使う」ことを伝えましょう。



一度に大きなお金を持たせるのは不安…

子どもと一緒にお金を使う
計画を立てましょう

- ・欲しいもの、必要なもの、我慢できるものを区別させる
- ・どれを買うか、商品を比べて選ばせる
- ・目的を持って貯金させる



足りなくてもすぐに援助しないように! 「お金は使えばなくなる」ことを教えるのが重要です。



「お金」を教えることがなぜ必要?

子どもを取り巻く環境

豊かなモノに囲まれた社会に育つ子どもたち。クレジットカードや電子マネーなど、お金のやり取りが見えない「キャッシュレス」の時代です。自分が使えるお金には限りがあることを実感しくくなっています。



消費者トラブルの低年齢化

パソコンやケータイでの身に覚えのない料金や、使い過ぎによる高額な料金の請求など、子どももお金のトラブルに巻き込まれるケースが増えています。



身の丈にあった生活を

大人になって自分の収入の中で生活ができないと、お金が足りなければ借りればよいと安易に考えがちです。借金をくり返して多重債務にもなりかねません。お金の使い道をしっかり考えることが大切です。



「お金とのつきあい方」を学ぶことは 生きる力をはぐくみ、お金で失敗しない人生を送ることにつながります。
お年玉やおこづかいを自分でやりくりする経験をさせてみましょう。

参考・
おすすめ
図書

『12歳までにかならず教えたいたいお金のこと』たけやきみこ著 かんき出版
『お金のしつけと子どもの自立』子育てグッズ&ライフ研究会編 合同出版
『ねぼすけスーザのおかいもの』広野多珂子作 福音館書店
『この世でいちばん大事な「カネ」の本』西原理恵子著 理論社

くらしの情報プラザでは
本やDVDの貸し出しをしています

図書／3冊以内
DVD／3本以内 2週間

くらしのゼミナール

小学生から高齢者まで、ご要望に応じて講座を実施しています

希望日の1ヶ月前までに、5人以上でお申し込みください。

① 小学生を対象にした
「おこづかい帳ゲーム」

じゃんけんゲームを交えながら、実際におこづかい帳をつけてもらいます。買物、貯金、寄付等を通して、お金の管理の仕方を楽しく学びましょう。



② 小学生の保護者を対象にした
「家庭でできる金銭教育」

「何歳から?」「金額はいくら?」「おこづかい帳は付けさせるべき?」など、おこづかいを渡すにあたり、知っておきたいことと、無駄遣いや友だち間のお金の貸し借りなど、お金にまつわるトラブルへの対処法について学びます。



くらしの情報プラザ 月～土曜日 9:00～17:00(祝日・年末年始を除く) ☎ (052)222-9677

